

令和8年度事業計画

公益財団法人金沢子ども科学財団

事業項目		主な事業の概要
1. 教育事業	(1) 事業内容の検討	① 運営委員会 第1回：9月予定 年度途中経過及び次年度の事業計画立案に係る意見交換 第2回：3月予定 年度実績報告と反省、次年度計画の調整
	(2) 科学教室	① 小学校児童科学教室(対象：小学5・6年生) 【長田町、明成、泉小学校】 (定員：各学年 長田町23人 明成21人 泉20人 計64人 5・6年合計128人) ・4月11日(土)入室式～2月13日(土)修了式及び研究成果発表会 ・年18回活動 うち1回は野外実習(5年 7/23 : 金沢市・銀河の里キゴ山)、 臨海実習(6年 7/24-25: 羽咋市・国立能登青少年交流の家) ② 中学校サイエンスクラブ(対象：中学生 定員：40人程度) 【高岡中学校、県内大学等】 ・5月23日(土)開校式～2月6日(土)閉校式 ・年10回活動 うち2回は県外及び県内での日帰研修(下記) 県外研修(7/25: 立山室堂方面)、県内研修(10/17: 市内探索) ③ 出前科学スクール(対象：年長児～小学生 定員：35人程度) 保育所や幼稚園、小学校やその他団体へ出向き、科学教室を開催 年間最大50回予定
	(3) 算数・数学 チャレンジクラブ	① 算数チャレンジクラブ(対象：小学5・6年生 定員：各学年90人) 【センター大集会室等】 ・5年生 4月25日(土)開講式～1月30日(土)閉講式 年11回活動 ・6年生 4月11日(土)開講式～2月7日(日)閉講式 年11回活動 ・特別講座 8月8日(土)開催 外部講師：明星大学客員教授 細水 保宏氏(予定) ・算数・数学思考力検定 2回実施(11/7、2/20) ・算数オリンピック等・トライアル大会(6/14)、ファイナル大会(7/19) ② 数学チャレンジクラブ(対象：中学生 定員：各学年30人) 【センター学習室等】 ・4月19日(日)開講式～2月7日(日)閉講式 年11回活動(うち1回は特別講座) ・特別講座 11月22日(日)開催 外部講師：上越教育大学教授 高橋 等氏(予定) ・高校連携特別講座[特別事業⑤として実施] 6月21日(日)開催 金沢大学附属高校と連携し、特色あるカリキュラムを体験(一般公募受講生を含む) ・算数・数学思考力検定 2回実施(再掲) ・算数オリンピック等・トライアル大会、ファイナル大会(再掲) ④ おもしろ算数チャレンジ教室(対象：小学4年生 定員：各80人) [特別事業③として実施] 第1回：8月29日(土) 第2回：12月6日(土) 開催
	(4) おもしろ実験・ 観察教室 <子どもゆめ基金 助成事業(予定)>	① おもしろ実験・観察教室(対象：小学3年生～中学生 定員：各学年向け18～24人程度) 【財団実験室等】 小学3年生及び4年生向けに年間12回、小学5年生～中学生向けに年間10回の実験・観察教室を実施 ・小学3年生向け : 4月～3月 原則毎月第3土曜日 ・小学4年生向け : 4月～3月 原則毎月第3土曜日 ・小学5年生～中学生向け : 5月～2月 原則毎月第2土曜日 ② 特別講座 【屋外】 ・おもしろ野外活動 「約140万年前の金沢に広がる海と生物」 9/26(対象：小学5年生～中学生 定員：12人) 「白山手取川ジオパークのジュラ紀・白亜紀の化石」 10/3 (対象：小学4年生～中学生 定員：30人) ・角間の里山自然探検(対象：小学3～6年生 定員：30人程度) 春教室(4/25)、夏教室(7/4)、秋教室(10/24)、冬教室(1/30) ・おもしろ街中お月見会 10/21(対象：小学3・4年生と保護者 定員：10組程度)
	(5) 子ども科学 スタジオ <東京応化科学技術振興 財団助成事業(予定)>	① 子ども科学スタジオ 【センター交流活動室、屋外】 (対象：未就学年長児～小学2年生と保護者 定員：親子20組×2回) 4月12日(土)～3月7日(土) 毎週土曜日の午前及び午後の実験・観察教室を実施 全43日予定 ② 子ども科学スタジオ・オープンスクール(対象：年長児～小学生 定員：35人) 【センター交流活動室】 平日に未就学年長児から小学生をクラス単位で受け入れ、入門的な実験教室を開催 年間最大10回予定

事業項目		主な事業の概要
	(6) 科学相談事業 ＜年賀寄付金助成事業(申請中)＞	財団職員、大学院生等による科学相談の実施 【①～③：財団実験室ほか、④：各学校】 ① 随時科学相談 科学や実験方法に関する電話相談等の受付 指導者：財団職員 ② ジュニア科学者養成講座 中期(対象：小学3年生～中学生 定員：6人程度) 指導期間：7月～8月(全8回) 指導者：大学院生または大学生6人程度 ③ ジュニア科学者養成講座 長期(対象：小学3年生～中学生 定員：8人程度)【特別事業①として実施】 指導期間：5月16日(土)～12月6日(日)(全14回、発表指導2回を含む) 指導者：大学院生8人程度 受講条件：財団既存事業参加者、科学研究作品展優秀賞受賞者など ④ 出張科学相談 財団職員と大学院生等が主に夏季休業期間中に小学校に出向いて助言・指導等を行う 5校10日間予定
2. 普及啓発事業	(1) 科学研究作品展	① 科学研究作品展 【センター大集会室】 ・9月12日(土) 審査会 県作品コンクール金沢地区審査会を兼ねる ・11月14日(土) 表彰式 優秀賞受賞者、金沢商工会議所会頭賞受賞校を表彰 ・11月7日(土)～15日(日) 作品展 優秀、優良、佳良作品を展示 ② 科学研究口頭発表会 12月6日(日) 【センター大集会室】 科学研究作品について公の場で発表する機会を提供、希望者には発表指導を行う 優秀発表者には北嶋科学賞を授与【特別事業②として実施】
	(2) 情報の収集と発信	① 『金沢子ども科学財団だより』及び年間実施事業チラシの発行 年間継続型講座募集(12月中旬)、単発型講座募集(随時)、事業報告(3月末) ② リピーター特典の製作 リピーターの確保や財団PRのため、参加者に対し財団ロゴ入り記念品を贈呈 ③ 財団ホームページ等の運用 財団ホームページ、フェイスブックやWeb版みまっ誌等による情報の発信
3. 交流事業		① 大学、研究室、企業等との交流 企業等が計画・事業費負担する児童生徒向け事業への後援や協力 ・8月 金沢テクノパーク科学教室(日機装(株)、横河電機(株)、(財)宗桂会など) ・8月頃 金沢大学理工学域「小中学生のためのものづくり教室」など ・10月頃 石川工業高等専門学校「おもしろ実験・観察教室」の開催など ・10月頃 金沢大学VBL「3Dペン教室」の開催など ・1月頃 金沢村田製作所等県内企業と各種教室を開催 ② 諸団体等との交流【おもしろ実験・観察教室として実施】 ・10月 「摩擦の科学」(日本トライボロジー学会) ・1月 「電波ってなに？」(石川県電波適正利用推進協議会) ・3月 「アリス館志賀・原子力技術研修センターで学ぼう」(北陸原子力懇談会) ③ 科学財団OB・OGとの交流 各教室の卒業者で、現在研究者等で活躍している人物との交流の場を設ける ④ 企業寄付金を科学交流活動基金分として活用 これまで個人中心であった寄付金を企業に拡大し、科学イベントの開催や備品購入に充てる
4. 特別事業(21年目/23年間) 「ジュニア科学者育成事業」 (篤志家・北嶋氏寄附金による事業)		① ジュニア・サイエンス・アドベンチャー (再掲)ジュニア科学者養成講座 長期 ② 「北嶋科学賞」贈呈(再掲) ③ 参加してみよう！子ども科学財団オープンスクール (再掲)おもしろ算数チャレンジ教室の開催 ④ 高校連携特別講座(対象：中学生) 各校の特色を活かし、高校生との交流を重視した中学生向けの体験教室を開催 数学分野：金沢大学附属高校(6月) 理科分野：金沢泉丘高校(2月)
5. 指導推進事業		指導ディレクター(2人)、指導・啓発ディレクター(1人)、科学アドバイザー(1人)、実験・研究ディレクター(1人)